

(公財)日本バレーボール協会 公認B級審判員資格取得審査講習会を下記の通り実施いたします。

令和元年度 B級審判員資格取得審査講習会 開催要項

1 主 催 一般財団法人神奈川県バレーボール協会 審判委員会

2 期 日 令和元年8月31日(土)

3 会 場 桐蔭学園高等学校または桐蔭横浜大学
横浜市青葉区鉄町1614番地
東急・田園都市線「青葉台駅」「市が尾駅」「柿生駅」よりバス10～15分
※ 会場および受講の詳細はメールにてお知らせします。
※ 自家用車での来場は固くお断り致します。公共交通機関をご利用ください。
※ 会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

4 日 程

| B 級 | |
|---------------|-------------------|
| 10:00 ～ 10:20 | 受付 |
| 10:20 ～ 10:35 | 開講式 |
| 10:40 ～ 11:40 | 筆記試験 |
| 11:40 ～ 12:40 | 講義 (基本実技のレクチャー 等) |
| 12:40 ～ | 昼食・休憩 |
| 14:00 ～ 16:30 | 実技試験・面接 |
| 16:40 ～ | 閉講式・事務連絡 |

5 受講資格 下記条件を満たし、各地域協会審判委員長または各友好団体審判委員長の推薦を受けた者。

| | |
|--------|---|
| B 級 | ① 県協会が主催・主管する各種大会に出席が前向きであり、将来性があること。 ② 各種審判講習会を受講する意思のある者。 ③ C級審判員として2年以上の活動実績がある者。 ④ 18歳以上、原則50歳以下であること。 |
|--------|---|

6 費 用 B級 5,000円 (合格後のワッペン代含む)

7 申込方法 (3)の① ②については、必ず両方お手続きください。

(1) 各地域協会または各友好団体の審判委員長より「受講申込書」を入手する。

(2) 6に定める費用を下記銀行口座に振り込む。

〔口座〕 横浜銀行 横浜駅前支店 普通 0974885

〔名義〕 一般財団法人 神奈川県バレーボール協会

(3) ①受講申込書に振込書のコピーを糊付し、必要事項を記入の上、会場に持参する。

②受講申込書に記載の内容をエクセルファイルに入力し、8月24日(土)までに

kva.referee.committee@gmail.com へてに添付ファイルとしてご送付ください。

※ 地域協会審判委員長や友好団体審判委員長の連絡先を知りたい方は、メールにて連絡先へご連絡ください。

※ 8月26日(月)以降、会場および受講の詳細をメールにて送付します。

8 その他

○ 試験の詳細については別紙に示す通りです。

○ 受講申込書は「JVA個人情報保護方針」に基づき、個人情報の保護に努め、本試験ならびに合格後の審判員登録以外の目的には利用いたしません。

○ 不明な点のお問い合わせは、メールで受け付けます。必ず連絡先を明記してください。

《連絡先》：(一財)神奈川県バレーボール協会 審判委員会「審査部長 行天 健 気付」

E-mail：kva.referee.committee@gmail.com

審判委員会メンバー 一覧

★印の方(地域協会・友好団体の審判責任者)から、①受講申込書、②受講申込用エクセルファイルを添付ファイルとして送付してもらってください。

①および②のファイルの入手元の審判委員会メンバー(★印の方)が、その受講者の推薦人となります。

※ 地域協会審判委員長や友好団体審判委員長の連絡先を知りたい方は、メールにて kva.referee.committee@gmail.com へご連絡ください。

| ★ | 審判委員会での役割 | 所属等 | 氏名 | よみがな |
|---|------------|-------------------|--------|-----------|
| | 業務執行理事 副会長 | 高体連 | 勝又 正 | かつまた ただし |
| | 理事 委員長 | | 澤 達大 | さわ たつひろ |
| ★ | 副委員長 6人制担当 | 高体連 | 小川 浩二 | おがわ こうじ |
| | 副委員長 9人制担当 | 社連 | 船山 健 | ふなやま たけし |
| ★ | 副委員長 ビーチ担当 | ビーチ連 | 増淵 晃 | ますぶち あきら |
| | 指導・育成担当部長 | 中体連 | 渡部 菜保子 | わたなべ なほこ |
| | 審査・登録担当部長 | 中体連 | 行天 健 | ぎょうてん たけし |
| | 主事 | クラブ連 | 吉谷 友輔 | よしたに ゆうすけ |
| | 主事 | 中体連 | 和泉 友美 | いずみ ともみ |
| ★ | 委員 | 川崎協会 | 小北 好博 | こきた よしひろ |
| ★ | 委員 | 横浜協会 | 井澤 純 | いざわ じゅん |
| ★ | 委員 | 横須賀協会 | 長田 剛 | おさだ ごう |
| ★ | 委員 | 藤沢協会／中体連 | 根岸 澄朗 | ねぎし きよあき |
| ★ | 委員 | 平塚協会 | 曾我 雅弘 | そが まさひろ |
| ★ | 委員 | 小田原協会 | 塩野 英男 | しおの ひでお |
| ★ | 委員 | 県央協会 | 檜 真明 | ひのき ただあき |
| ★ | 委員 | 相模原協会 | 佐藤 克司 | さとう かつじ |
| ★ | 委員 | 小連 | 浜野 陽一 | はまの よういち |
| ★ | 委員 | クラブ連 | 新田 浩幸 | にった ひろゆき |
| ★ | 委員 | 社連 | 松井 孝行 | まつい たかゆき |
| ★ | 委員 | ママ連 | 清水 美佐樹 | しみず みさき |
| ★ | 委員 | ソフト委 | 山本 吉信 | やまもと よしのぶ |
| | 委員 | V I S ・ J V I M S | 石川 利正 | いしかわ としまさ |

(別紙)

令和元年度 B級審判員資格取得審査講習会 試験について

1. 試験の概要

| | |
|----|---|
| B級 | ① 筆記試験 (60分) ② 実技試験 (主審, 副審, スコアラー, AS, LJ) ③ 面接 (合否判定の資料とは致しません) |
|----|---|

2. 筆記試験

- 「6人制」, 「9人制」, 「ビーチ」の競技規則より出題し, 配点は共通問題(70点), 選択問題(30点)とする。
- 試験範囲は下表の通り。

| | | 試験範囲 | |
|------------|-----------|---|---|
| 共通問題 (70点) | 6人制 (30点) | <input type="checkbox"/> 施設と用具 <input type="checkbox"/> プレーの構成 <input type="checkbox"/> リベロ | <input type="checkbox"/> 競技参加者 <input type="checkbox"/> プレーの動作 |
| | 9人制 (20点) | <input type="checkbox"/> 施設と用具 <input type="checkbox"/> 試合の準備と進行 | <input type="checkbox"/> 競技参加者 |
| | ビーチ (20点) | <input type="checkbox"/> 施設と用具 <input type="checkbox"/> プレーの構成 | <input type="checkbox"/> 競技参加者 |
| 選択問題 (30点) | 6人制 | <input type="checkbox"/> 中断, 遅延行為とインターバル <input type="checkbox"/> 競技参加者の行為 <input type="checkbox"/> 審判員とその責務および公式ハンドシグナル <input type="checkbox"/> 公式記録記入法 | <input type="checkbox"/> 総合問題 |
| | 9人制 | <input type="checkbox"/> プレーの定義と反則 <input type="checkbox"/> 審判員とその責務および公式ハンドシグナル <input type="checkbox"/> 公式記録記入法 | <input type="checkbox"/> 総合問題 |
| | ビーチ | <input type="checkbox"/> プレーの動作 <input type="checkbox"/> 中断, 遅延行為とインターバル <input type="checkbox"/> 競技参加者の行為 <input type="checkbox"/> 審判員とその責務および公式ハンドシグナル <input type="checkbox"/> 公式記録記入法 | <input type="checkbox"/> 総合問題 |

※総合問題では, 共通問題・選択問題の枠を越え, 複数の項目を組み合わせ出題します。

選択問題は, 申込み時に6人制・9人制・ビーチから事前に1つ選択していただきます。

3. 実技試験

- 主審, 副審, 記録員, アシスタントスコアラー, ラインジャッジの基本的な技能について, 6人制のモデルゲームを通して評価する。
- 各受講生は主審・副審をそれぞれ担当し, これを各コートの講師が採点する。
- 評価の項目は下表の通り。

| 主審 | 副審 |
|--|--|
| ① ホイッスルのタイミングと大きさ ② ハンドシグナル ③ ライン判定・ラインジャッジとの協働 ④ 反則の判定 ⑤ 副審との協働 | ⑥ ラリー中の位置取り ⑦ 副審の責務 ⑧ ラリー後の動き ⑨ ベンチコントロール ⑩ 中断の手続き 〔 タイムアウトの手続き 選手交代の手続き 等 〕 |

4. 面接

- 面接時間は5分程度とする。
- B級受講の動機や今後の審判活動について質問を行う。
- 本年度も、合否判定の資料としない。

5. 合否判定

筆記試験，実技試験ともに，受講生の得点によりA～Dの4段階で評価を付ける。なお，合格判定は，以下の要領で行う。

- ① 筆記試験，実技試験ともにB評価以上の者を合格とする。
- ② 筆記試験，実技試験のどちらかがB評価以上であり，もう一方がC評価の者を合格保留とする。
- ③ ①・②に当てはまらない者を不合格とする。

以 上